

# 平成 30 年度日本沿岸域学会講習会のお知らせ

## テーマ：東京オリンピック・パラリンピックで注目される沿岸域利用

### ■講習会概要：

東京オリンピックを成功に導くための一助として、人の移動を助けるインフラ整備、海からの恩恵であり、かつ、高いクオリティを有する「食」の円滑な提供システム、海の環境維持などが考えられる。これらに関し沿岸域が抱える課題を洗い出し、解決の糸口を探る。

■日時：平成 30 年 9 月 11 日(火)13:20～20:00

■会場：日本大学理工学部駿河台校舎1号館2階 講習会(121会議室) 意見交換会(カフェテリア)  
(最寄り駅:JR 御茶ノ水駅、東京メトロ千代田線新御茶ノ水駅)

■参加費:講習会 正会員 3,000 円、学生会員 1,000 円、非会員 4,000 円  
意見交換会 3,000 円

### ■講習会プログラム：

①13:20-13:25

趣旨説明

【第 1 部:東京オリンピックを機に整備される沿岸施設】

②13:25-14:05

『東京オリンピック・パラリンピックを原動力とした東京の舟運・水辺空間利用活性化』

講師:清水 哲夫(首都大学東京 都市環境学部 教授)

③14:05-14:45

『沿岸域に建設するオリンピック施設について』

講師:砂田 覚(東京都 オリンピック・パラリンピック準備局 施設担当部長)

④14:45-15:25

『東京港における環境改善の取り組み』

講師:羽田 昭広(東京都 港湾局港湾整備部 環境対策担当課長)

≪休憩 15 分≫

【第 2 部:東京湾沿岸における水産物の活用】

⑤15:40-16:20

『オリンピックと水産業—海域利用におけるコンフリクト—(仮題)』

講師:浪川 珠乃(一般財団法人漁港漁場漁村総合研究所 主任研究員)

⑥16:20-17:00

『オリンピックで提供される水産物に関する国際認証の動向と課題—MSC・ASC, MEL・AEL, SCGA 等を中心に(仮題)』

講師:若松 宏樹(水産研究・教育機構 研究員)

⑦17:00-17:40

『東京の魚食を支える卸売市場流通—「築地市場」から「豊洲市場」へ』

講師:婁 小波(東京海洋大学 学術研究院 教授)

⑧17:40-17:45

おわりに

■意見交換会 18:00-20:00 (会場:1号館2階 カフェテリア)

◆申し込み方法 (会費は当日徴収致します。請求書ご希望の方は事前に御連絡下さい。)

・平成30年9月4日(火)までに氏名、会員種別、連絡先(TEL, E-mail)、講習会及び意見交換会の参加の有無を記載の上、メール([info@jaczs.com](mailto:info@jaczs.com))にてお申込下さい。

〒105-0001 東京都港区虎ノ門3-1-10 第2虎の門電気ビルディング4階

(一財)みなと総合研究財団内 日本沿岸域学会 事務局(担当:藤田)

E-mail:[info@jaczs.com](mailto:info@jaczs.com)

TEL.03-5408-8295

本講習会は土木学会継続教育プログラム認定を申請しています。

